

こんにちは
1月号

酒井まさえ



2026年1月14日 連絡先日本共産党杉並区議団控室 3312-2111 (2320) 区議会 3312-2610
sakaimasae.0507@gmail.com 090-9325-5676

です

2026年 いのちとくらし、平和を守りましょう！

区民が主人公の区政めざし全力で！



1月5日 都議と区議団と野垣前区議のそろい踏み宣伝

新しい年が始まりました。

今年もよろしく願います。

昨年は、都議会議員選挙、参議院選挙があり、原田あきら都議会議員、吉良よし子参議院議員とともに3期目も都政・国政へ押し上げていただき、心から感謝いたします。

今年は、6月に区長選挙があります。

4年前、「住民思いの区長をつくる会」が立ち上げられ、住民と野党で岸本聡子氏を区長に押し上げることができました。

杉並区政は、岸本聡子区長のもとで「対話の区政」が前進し、防災・福祉・教育・環境などの各分野の取り組みが着実に前に進みました。

まちづくりでは、道路計画がある地域で「(仮称)デザイン会議」を開催、温暖化対策では「気候区民会議」が開催され、施設の建て替えのことも話し合いが行われてきました。

また、すべての区民の人権を尊重することを目指してパートナーシップ制度を創設、「ジェンダー平等に関する審議会」も設置され、区のジェンダー平等の施策が進む一歩となりました。

私たち日本共産党区議団は、その区政をさらに前に進めるように今年も全力で頑張っていくます。ご支援をよろしくお願いします。

「東京における都市計画道路の整備方針(案)」公表

岸本区長「道路にたよらないまちづくりを」

都にパブリックコメントを送いましょう！

1月30日までです。



動画のQRコード

12月19日、都は「東京における都市計画道路の整備方針(案)」を公表し、区長も動画メッセージを配信しました。

この方針(案)はこれまでと同様に都市計画道路を基盤とした都市整備を継続しており、全国の自治体で進む道路計画の見直しとは異なっており、課題があります。

杉並区では、区施行の補助132号線(現行通り、西荻窪・神明通りまで)と補助227号線(現行通り、高円寺・純情商店街～庚申通り)、都施行の補助133号線(現行通り、中杉通り～五日市街道まで)が優先整備路線とされています。

メッセージで区長は、優先整備路線に選定されたからといって、直ちに事業に着手する考えはないことを明確にし、とりわけ高円寺北口については、再開発を進める立場には立たないと明言しました。長年、地域で賛否が分かれ、合意形成が進んでいない現状を踏まえ、「道路整備ありきではなく、対話を重ねることが必要」とする姿勢を示しました。

都市計画道路は、防災など重要な役割を持つ一方で、地域の暮らしや街並みに大きな影響を及ぼします。今回、都の方針(案)が示される中で、拙速な事業化や再開発を否定し、住民との対話を重視する岸本区長の姿勢は重要です。

都の方針(案)に意見を送いましょう！

都の方針(案)
特設ページへ



パグコメの
入力ページ



「東京における都市計画道路の整備方針(案)」、長期化する物価高騰から暮らしと営業を守ることへの緊急対策を提案しました（12月23日）



12月23日区長に申し入れを行う区議団

また、区は都が開催する2ヶ所でのオープンハウスとは別に**区内7地域**でオープンハウスを開催します。区議団は、オープンハウスの会場で、参加者全体の着座形式の説明会も設けることも要望しました。

物価高騰対策について

本年11月にも物価高騰対策について緊急の申し入れを行いましたが、今回、国の補正予算が成立し、物価高騰対策として**重点支援地方交付金**が拡充されたことから、区民生活の負担軽減に直結する施策を速やかに実施するよう、あらためて提案しました。

（詳しくは団HPをご覧ください）

1月14日開催される臨時議会の補正予算の議案は、区議団の申し入れが活かされる内容となりました。

（キャッシュレスポイント還元事業、プレミアム付商品券事業、杉並区生活応援臨時給付金、介護保険事業者支援、保育所等物価高騰緊急対策事業）

「東京における都市計画道路の整備方針(案)」について

党区議団は132号線、227号線、133号線（都施行）を優先整備路線から外すことを都に求めるよう、区長に申し入れをおこないました。また、都に寄せられたパブコメの意見を計画決定に反映することや、区や住民に対しても迅速に意見の共有をおこなうことを都に求めることを要望しました。

酒井地域 新春のつどい

2月11日(水・祝日)午後2時より

場所 東京土建会館

おさそい合わせてご参加ください。

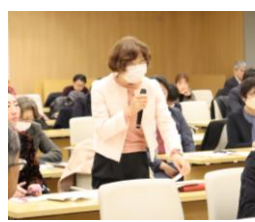


連絡先 090-9325-5676（酒井）

都に高すぎる国保料を引き下げためのあらゆる努力を求める

2026年度の国保料は、1人当たり19万1,682円に、今年度と比べ1万1,826円の大幅値上げとなる試算が示されました。

12月25日、日本共産党東京都委員会、都議団、区市町村議員団は、物価高騰で都民生活が深刻なもと、国民健康保険料の引き下げに向け、



東京都があらゆる努力を行うよう、申し入れをおこないました。杉並区議団からは、私と小池区議が参加しました。

健康の話 笑いの効果

「笑う門には福来る」と昔から言われます。お腹の底から笑うと、心も体も元気になります。

「笑い」が心や体に良いということは医学的にも証明され、病気の予防や治療にも活かされています。どんな効果があるのかあげてみます。

- ① 笑いがNK細胞を活性化して体の免疫力をアップします。（NK細胞とは、がん細胞やウイルスなど、体に悪影響を及ぼす物質を退治してくれる細胞、ナチュラルキラー細胞のこと）
 - ② 脳の働きが活性化します。
 - ③ 血行が促進されます。
 - ④ 自律神経のバランスが整います。
 - ⑤ 筋力アップします。（腹筋、横隔膜筋、肋間筋など）
 - ⑥ 幸福感アップや痛みを和らげる作用もあります。
- 笑える環境づくりも大切です。
- ① 睡眠は、できるだけ7時間〜8時間とりましょう。
 - ② 心身両面からの過度なストレス、疲労をさけましょう。
 - ③ 心配や不安、悲しみはなるべく短い時間で乗り越えるようにしましょう。周りの人に相談しましょう。
 - ④ 憂うつ感が長く続く場合は、早めに専門医に相談しましょう。

お腹の底から笑いたいと思いますが、世界情勢や日本の政治がそうできない状況もあります。

そんな、状況を吹き飛ばし笑えるようになると思いますね。

お困りのことがありましたら
酒井にご連絡ください

